

平成 25 年度
自主研究活動報告書

『動物園で桐生を変えるプロジェクト』



自主研究グループ

「ZOO っと桐生であるために」

自主研究活動記録

桐生市職員自主研究活動募集要項にある目的に沿って、自主的活動を行い、自由な論議から豊かな発想が生まれました。この研究を行う環境を与えていただいたことに感謝を申し上げます。

当グループ『ZOO っと桐生であるために』の、この1年間の活動内容を以下のとおり報告いたします。

活動日と活動内容

回数	活動日	場所	内容
1	6月6日	華の舞	自主研究会メンバー顔合わせ。 動物園についての夢を語り、研究テーマ、グループ名を決定。
2	6月7日	さいたま市	さいたま水族館視察。
3	7月18日	301会議室	研究テーマの絞込み
4	7月19日	高崎市	群馬サファリの若いスタッフらと高崎駅付近にて意見交換
5	8月11日	横浜市	よこはま動物園ズーラシアを見学
6	12月1日	那須町	那須どうぶつ王国見学
7	2月7日	301会議室	提案書の構成について
8	2月10日	301会議室	各提案項目における役割分担について
9	2月21日	301会議室	各提案項目における論点の整理
10	2月27日	301会議室	動物園職員に対するアンケート設問の整理
11	2月28日	桐生が岡動物園	動物園にアンケート配布。園内外の改善箇所を動画等撮影
12	3月5日	桐生が岡動物園	動物園職員あてアンケートの回収
13	3月7日	301会議室	アンケート集計、分析
14	3月8日	長野市	長野市茶臼山動物園にてレッサーパンダ舎を見学
15	3月14日	公園緑地課応接	公園緑地課にて資料整理、提案書本編の文体等の調整
16	3月18日	観光交流課応接	提案書の最終調整。
17	3月24日		提案書の印刷。総務課へ研究成果報告書を提出。

『動物園で桐生を変えるプロジェクト』

自主研究グループ：『Z00 っと桐生であるために』

はじめに

桐生が岡動物園は入園無料・年中無休で開園している群馬県内唯一の公立動物園です。昭和 28 年に開園し、ゾウ、キリン、ライオン、カンガルー、ペンギン、フラミンゴ、クジャクなど、およそ 100 種の動物たちを飼育展示しています。

ゾウのイズミは国内で飼育されているアジアゾウの中で 4 番目に長寿で昭和 39 年に入園して以来、四世代に渡り多くの多くの人から親しまれている人気者。キリンの『キサラギ』はアミメキリンでは日本一の長寿。



他にもピラニアやワニのいる『水族館』や、ヤギやミニブタにふれあえる『こどもどうぶつコーナー』、開園 55 年を記念して建てられた『クモザル舎』なども見所です。

また、自然の中の動物園として、春の花見、夏の緑陰、秋の紅葉、冬の展望と四季を通じ、隣接する『桐生が岡遊園地』と併せて楽しめるため、年間約 25 万人の来園者が訪れる桐生 No.1 の集客施設となっています。

その一方で施設の一部は老朽化が進み、入園者数が減少傾向にある中、動物園職員が開園 60 周年を機に積極的にイベントに取り組み、その努力も大きく評価されています。

こうした現状を踏まえ、自主研究グループでは『これまで以上に市民に愛され、大衆を惹きつける動物園となること』を主題として検討し、実現可能な政策として提言いたします。

政策提案書

◆本編

自主研究会活動記録	… 1 ページ
はじめに	… 2 ページ
提案Ⅰ 人気動物の新規導入で集客力UP	… 3～8 ページ
提案Ⅱ 観光推進！ウエルカムロードでおもてなし	… 9～11 ページ
提案Ⅲ 動物園を軸とした周遊ネットワークの確立	… 12～13 ページ
おわりに	… 14 ページ

◆資料編

資料 1	動画で見る桐生が岡動物園の問題点と解決法
資料 2	動物園職員に対するアンケート結果
資料 3	施設整備後の近未来予想図
参 考	動物園職員に対するアンケート（原稿）



提案1 人気動物の新規導入で集客力UP

まず、マスコミの話題に上り、人気となった動物園の展示方式について説明します。

■1990年代

世界的な環境問題が顕在化し、絶滅する恐れがある希少動物の生息環境を再現した『環境展示』が登場し、自然保護施設としての役割を担う展示が人気となる。



■2000年代

環境エンリッチメントの定着から、「動物が快適に暮らせる環境」と「動物の自由な行動を引き出せる展示」の一体化を目指し、旭山動物園に代表される「行動型展示」が登場し、大人気となる。※環境エンリッチメントとは…飼育動物の正常な行動の多様性を引き出し、動物の福祉と健康を改善するための飼育環境に対して行われる工夫。



■近年

動物が心身共に健康に暮らす環境を整える「環境エンリッチメント」の概念をベースに、従来の展示方式にとらわれず、気候風土を考慮した展示動物の選定や立地を考察し、各動物園における展示の多様化と個性化が進む。

こうした流れにおいて、『観客がコンクリートと檻の中に動物を見る』のではなく、あたかも『自然の中に動物を見る』展示が主流となり、人気を呼んでいる。



そこで、新たな人気動物の導入と併せ、重要な視点として『見せ方』について、考察しました。私たちが目指す、展示方法と場所は『動物に快適で、利用者の満足が高い展示』をコンセプトにして以下のとおり示します。



『コンクリート』 + 『檻』 + 『鉄柵』 + 『動物』 = 『展示』 から



『土』 + 『水』 + 『緑』 + 『動物』 = 『展示』 を行います !!

●新規動物の動物舎候補地

新規動物を導入する場合の候補地について、検証した結果は以下のとおりです。

- 候補地① クマ舎周辺
- 候補地② クロツル舎、ウ舎周辺
- 候補地③ イノシシ舎周辺
- 候補地④ クジャク舎前斜面

次に、それぞれの候補地の特徴をまとめます。

候補地① クマ舎周辺

別紙①～④参照

クマ舎は老朽化から空き獣舎となっており、来園者から『寂しい』といった声が多い。シカ舎側斜面を合わせるとおよそ 630 m²。クモザル舎のように傾斜を活かし、上下横からの展示が可能な獣舎構造が可能。

新動物舎が完成すれば遊園地が一望できる新たな『ビューポイント』が創出でき、総合的に立地条件が良い。



候補地② クロヅル・ウ舎周辺

クロヅル・ウ舎は獣舎自体が古く、観客にとって展示面での魅力が少々欠けるために候補地とした。事業用地はクロヅル舎、ウ舎、ゾウ舎側斜面を併せる。比較的平地なので、池ならそのまま転用可能。日照が強いので日除けに配慮が必要。

候補地③ イノシシ舎周辺

イノシシ舎も古いピット式獣舎。オープンなクモザル舎に近いこともあり、見た目の閉塞感があり、リニューアルが必要。イノシシ死亡後は暫定的にシチメンチョウを飼育中。比較的斜面だが、平地にすれば、ピット式、モート式、池、ケージ飼い等、獣舎の自由度が高い場所である。日照が強いので日除け等の配慮が必要。

候補地④ クジャク舎

クジャク舎前は斜面を活用し、クモザル舎に類似した展示構想が可能。日当たりが良いので、ここも日照に配慮する。日清戦争の凱旋碑があるので撤去や移設費用が発生。動物園・遊園地は平和の象徴でもあるので、巨大な凱旋碑は違和感がある。

● 桐生が岡動物園における新規動物の選定

次に、選定条件を設け、新規導入動物を検討しました。

- 条件① 身体的特徴が顕著で、愛嬌があり、親しまれやすいこと
- 条件② 入手困難なエサを用いないこと
- 条件③ 動物死亡時の導入、繁殖時の搬出が容易なこと
- 条件④ 同種同士の飼育に比較的向いていること
- 条件⑤ 夜行性でないこと
- 条件⑥ 高額な移動費用が発生しないこと

導入条件に合致することを考慮し、新規導入動物の候補については以下のとおりです。

①レッサーパンダ

選定基準をほぼ満たす。愛らしい顔、動きのある行動で人気は必至。木に登る性質を活かし、立体展示が可能。魅力ある室内展示で集客アップが見込める。

広島市安佐動物公園



大阪市天王寺動物園



横浜市野毛山動物園



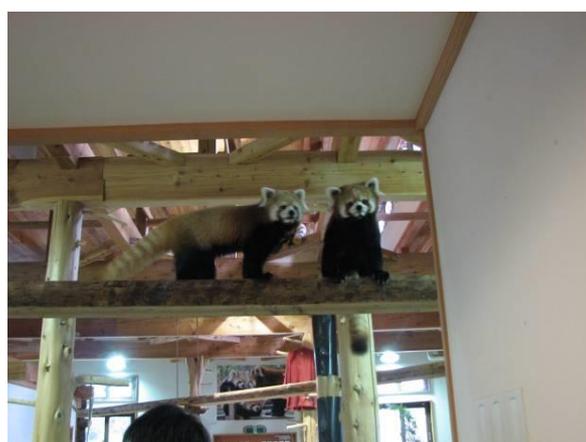
長野市茶臼山動物園



長野市茶臼山動物園（屋外展示）



（屋内展示）



②カワウソ・モモイロペリカン等 魚食性動物

カワウソはかなり動きがあり、可愛らしい外見と魚をかじる表情で人気が出そう。選定基準をほぼ満たすが、気が荒く、同種でケンカする場合もある。希少動物であることから飼育園が増えることで『種の保存』に貢献でき、市民にとっても誇れる動物園に発展し得る。さらにキーパーズトークなどのイベントでこの種の現状を来園者に伝えることは教育普及事業として質の高いものとなる。

ビー玉で遊ぶカワウソ＝多摩動物公園



姫路セントラルパーク アクリル通路で結んだ獣舎をチョコマカと移動



多摩動物公園

モモイロペリカン



③カピバラ

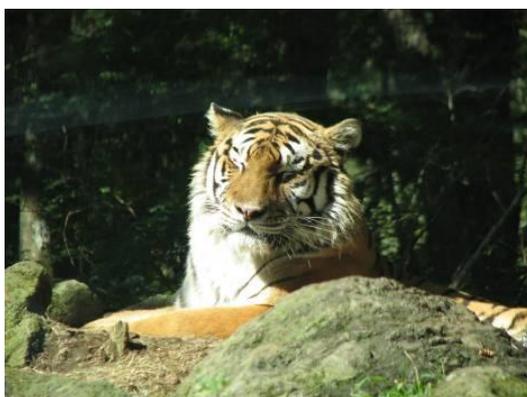
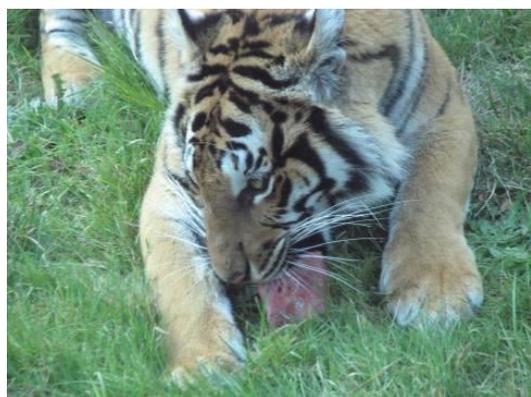
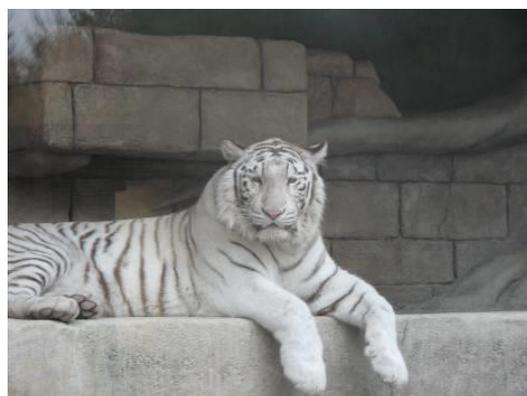
近年、その人気から動物園のみならず水族館、観光牧場で飼育数が増えており、他園との連携により継続的に飼育展示が可能。カピバラ温泉に見られる話題性は大きい。人慣れたカピバラは、ふれあいにも活用できる。



さいたま子供動物自然公園、那須どうぶつ王国

④トラ

繁殖期以外は個別飼いになるので展示場が2～3箇所必要。昼間は寝ていることもあるので、気持ちよく寝ている姿を見せられる展示を工夫。展示時間に食事を与えられると面白い。



東武動物公園、姫路市セントラルパーク、富士自然動物園

●新規飼育動物はレッサーパンダ

前述の選定基準を照らし、現在使われていないクマ舎を取壊して『レッサーパンダ舎を新築』し、桐生が岡動物園で新たに『**レッサーパンダ**』を飼育する。



事業用地のメリット

- ・レッサーパンダの繁殖に成功している動物園の平均面積は 127 m²。これに対し、クマ舎周辺は 630 m²の事業用地が確保できる。
- ・上下横方向の立体展示が可能であり、視覚的な解放感が出せる。
- ・遊園地が見渡せ、園内の一等地に新たなビューポイントが設置できる。
- ・広場の一角に、利用者の休憩施設も兼ねた施設が提供できる。

レッサーパンダ飼育のメリット

- ・外見がとてかわいらしく、子供から大人まで幅広い人気がある。長野市茶臼山動物園では平成 21 年に『レッサーパンダの森』を建設し、平成 23 年には**過去最大の入園者数（約 23 万人）**を記録した。（別紙⑤）その後の入園者数も施設改修前まで落ち込んでいないことから、レッサーパンダが多くのリピーターを獲得している。
- ・冬季も活発であり、閑散期の冬場でも情報を発信することで、入園者の獲得が期待できる（別紙⑥）。
- ・野生下では絶滅の危機に瀕している一方、日本国内では約 50 箇所でおおよそ 200 頭が飼育され、全世界の動物園で飼育されているレッサーパンダの半数以上を占めており、**日本の動物園がレッサーパンダの保護に極めて重要な役割を担っている。**
- ・桐生が岡動物園で新たに飼育することで、動物園の使命である『希少動物保護活動』に取り組むことができ、**社会意義のある動物園として、さらに市民の誇りとなれる。**

導入スケジュール（3 カ年計画）

プランA＝平成 30 年（2018 年）の『開園 65 周年記念事業』

★参考：50 周年＝ペンギン舎新築、55 周年＝クモザル舎新築、
60 周年＝こどもどうぶつコーナー改修等の実績がある

プランB＝平成 33 年（2021 年）『市制施行 100 周年記念事業』

■ 1 年目

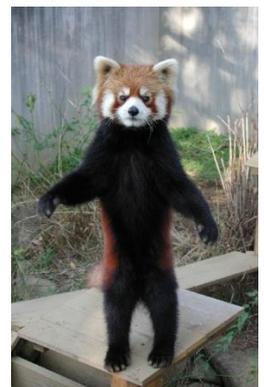
レッサーパンダを無償で導入するために、レッサーパンダ調整園（日本平動物園）に保護繁殖施設としての新規飼育計画を申し入れ、血縁の少ない飼育個体群の調整を依頼。レッサーパンダ舎（別紙⑦、⑧）構想を固める。

■ 2 年目

各地のレッサーパンダ飼育園に桐生が岡職員が飼育実習
大宣伝活動の実施（プレスリリース）

■ 3 年目

レッサーパンダ舎完成
環境省自然環境局野生生物課へ動物移動申請（ワシントン条約をクリア）。
レッサーパンダ舎オープンセレモニー。



提案Ⅱ 観光促進！ウエルカムロードでおもてなし

問題点

動物園は桐生市の観光施設としての役割も大きく担っていますが、市民の憩いの場としての発祥が土台にあるため、市外利用者に対する園の整備開発が遅れています。



車での来園者が一番初めに目にする動物園がこの写真です。ここまでの案内板はかなり充実しているのですが、ここへ来て『ようこそ桐生が岡公園へ』といった、入園者への『おもてなしの雰囲気』が欠如しています。



また、駐車場までは動物脱出対策フェンスがあり、どこか刑務所のような印象も…。そこで、この壁面を工夫し、ウエルカムロードとして観光面の好感度UPを図ります。

改善提案 1

- ・ 建物はゴミの集積場なので、ゾウの形をした看板で覆う他、キリンを模した案内板を設置して、遠方からの来園者を歓迎します。



- ・ 風致地区なので、案内板設置後は県土木事務所に届け出ます。

改善提案2

- ・ 繁忙期は車で混雑するため、渋滞のイライラ感を防止し、動物園へのワクワク感が増大するように、動物脱出対策フェンスに『飼育動物の紹介写真』や『動物クイズパネル』を作成して、フェンスの端々まで掲げます。風致地区なので景観に配慮したパネルレイアウトを検討します。
- ・ 雑草が見苦しいので、パネル設置時にフェンス周りの防草対策をしっかり行います。



桐生が岡動物園を核とした周遊ネットワーク化

今回、私たちが提案する提案Ⅰ、Ⅱの実現が、桐生を変える原動力、基軸になると確信しています。最も大切なことは、提案Ⅰ、Ⅱの話題性を情報発信力に結びつけ、市内周遊及び広域から桐生市への人の流れを創出する方策を、同時に行っていくことが肝要です。



桐生が岡動物園と各種観光施設や飲食店、土産店、体験メニューなどを結びつける（ネットワーク化）を行うことを提案します。

桐生市は、これまで商業や工業を主体にした『産業都市』として、日本の著しい経済発展を支え、他の地方都市と同じく、近代化に向け歩んできました。近代化は、古き良き伝統や文化を捨てる作業も伴いました。多くの織物産地が自動車産業や機械金属産業に産業構造を移しましたが、桐生市は、繊維産業を基幹産業として繁栄してきたため、繊維産業に関連した多くの建造物や卓越された伝統技術などが継承されました。なかでも、国から選定された重要伝統的建造物群保存地区や群馬県が登録した『ぐんま絹遺産』では、78施設のうち18施設が桐生市にあり、県内最多です。



このことは、平成26年6月に、世界文化遺産に富岡市の『富岡製糸場』が登録されることが期待されており、富岡製糸場への観光客が温泉地等を経由しながら『絹』に着眼した周遊コースとしての『富岡⇄桐生』は、旅行商品や旅番組で、注目されることが期待できます。この絶好の機会を逃すことなく、桐生市最大の誘客施設である動物園の魅力を発信し、世界的に集客力のある『世界遺産 富岡製糸場』と桐生市とのネットワーク化を図ることが最大の効果をもたらす施策であることを提言いたします。

そして、桐生が岡動物園の強みは『入園無料』という点であることを強調したいと思います。ゾウ、キリン、ライオンという猛獣、大型動物を展示し『入園無料』の動物園は、桐生市のイメージアップと地域情報の発信力を持っています。市内最大の誘客施設である動物園の有料化は、運営財源の確保としては算出がしやすく、有益な方策とも考えられますが、桐生市全体の魅力を底上げすることには結びつかないとしたことが、私たちの研究の基本概念です。



動物園の運営財源確保のために施設整備や人員確保のための経費を費やすことより、入園無料による波及効果を最大限引き出し、各産業界（物産販売業、飲食業、製造業、観光業）への経済効果を導く施策を展開していくことのほうが、有益であると考えます。

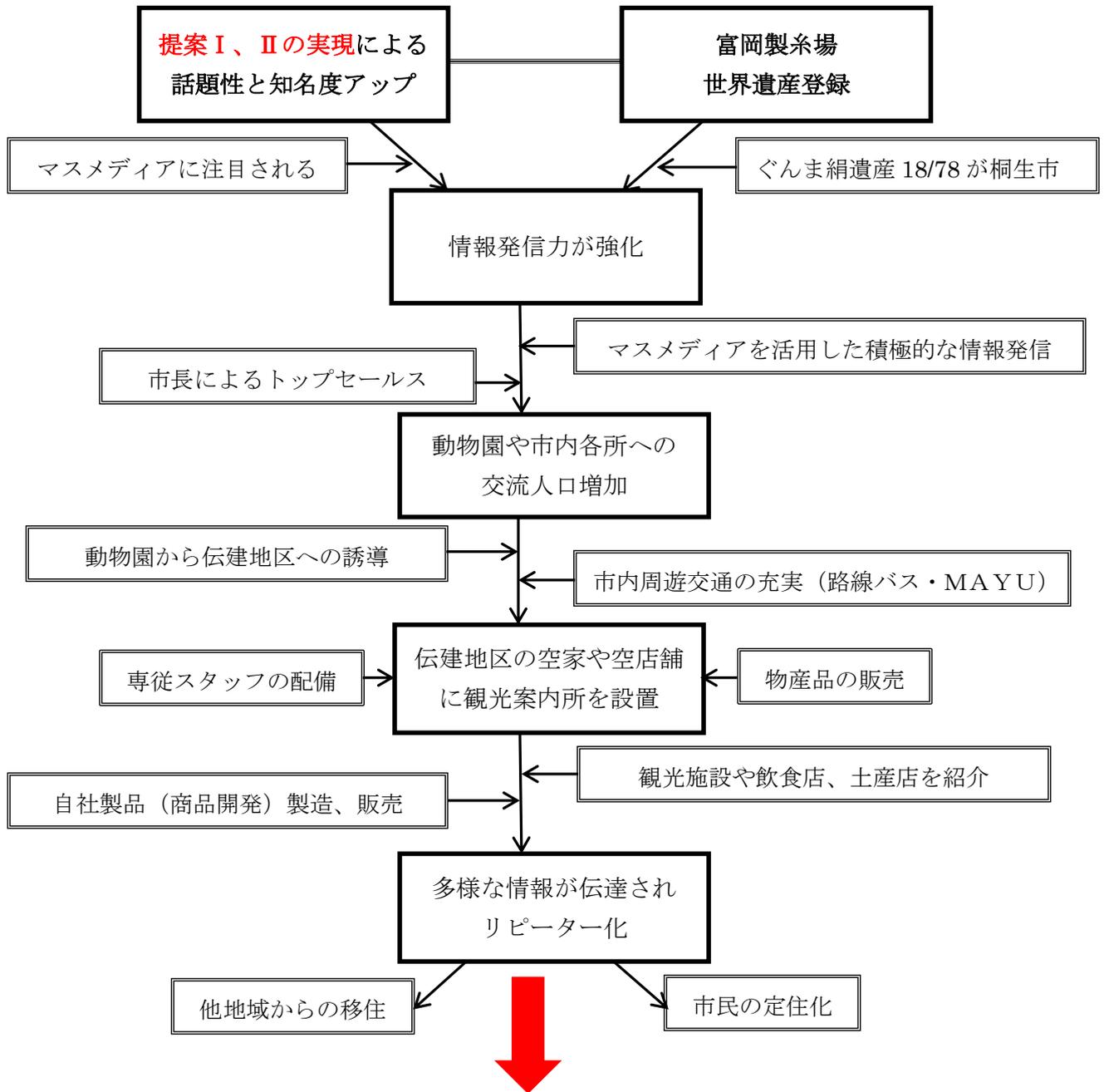
そこで、桐生を変えるためのフローを次に示します。

■提案Ⅲ 動物園を核とした周遊ネットワーク化

≪ネットワーク化のフロー≫

■提案Ⅰ 『人気動物の導入』★レッサーパンダ

■提案Ⅱ 『施設整備』★ウェルカムロードの整備』



動物園が広告塔となって交流人口を増加させ、

その経済効果により

ZOO っと桐生であり続けられるまちへ！

おわりに

今回の自主研究活動では、①動物園の魅力を高め来園者を増やす。②来園者のおもてなしで市の好感度を上げる。③来園者に市内の他施設へ目を向けてもらえるようにする。といった人の動線を作り、現実可能な3つの提案を行いました。その他にも多様な意見が出されました。特に動物園の有料化については、動物園職員に対し実態アンケート調査を実施いたしました（資料2）。

その検証結果として、

- ①園路改修、トイレ改修、休憩施設、売店等、利用者の利便性を高める施設改修。
- ②既存の飼育動物舎を魅力ある展示に変える動物舎改修。
- ③引き続き、飼育動物の情報を『感動的、魅力的』に正しく伝える飼育員を育成。

上記の3項目が重要な体制整備項目です。これまで、施設運営のための有料化について様々な意見がありましたが、私たちは、入園無料を最大の強みとして、まちづくりを考えていくことを選択しました。

そこで、今後、有料化の議論による政策の停滞を防ぐことと、私たちの政策提言を実現させるためにも、決して揺らぐことのない、桐生が岡動物園の管理運営の基本となる、『動物園の基本理念』を示します。

桐生が岡動物園の基本理念

- 一、桐生が岡動物園は、**無料無休を最大の強みとして**動物園の魅力を高め、市内周遊化（地域活性化）に資する**広告塔**を目指します。
- 二、桐生が岡動物園は、**社会教育、環境教育の場**として、飼育する希少動物の繁殖に努め、子供たちの**情操育成と自然保護の観点に立った運営**を行います。
- 三、桐生が岡動物園は、**市民の誇り**となって愛され**定住化の柱**となり、来園者に夢を与えます。

私たちは、政策提言Ⅰ～Ⅲの早期実現を目指し、今後の職務にあたることを誓い、この研究成果にご賛同いただけることを願い結びといたします。

★自主研究グループ『ZOO っと桐生であるために』メンバー

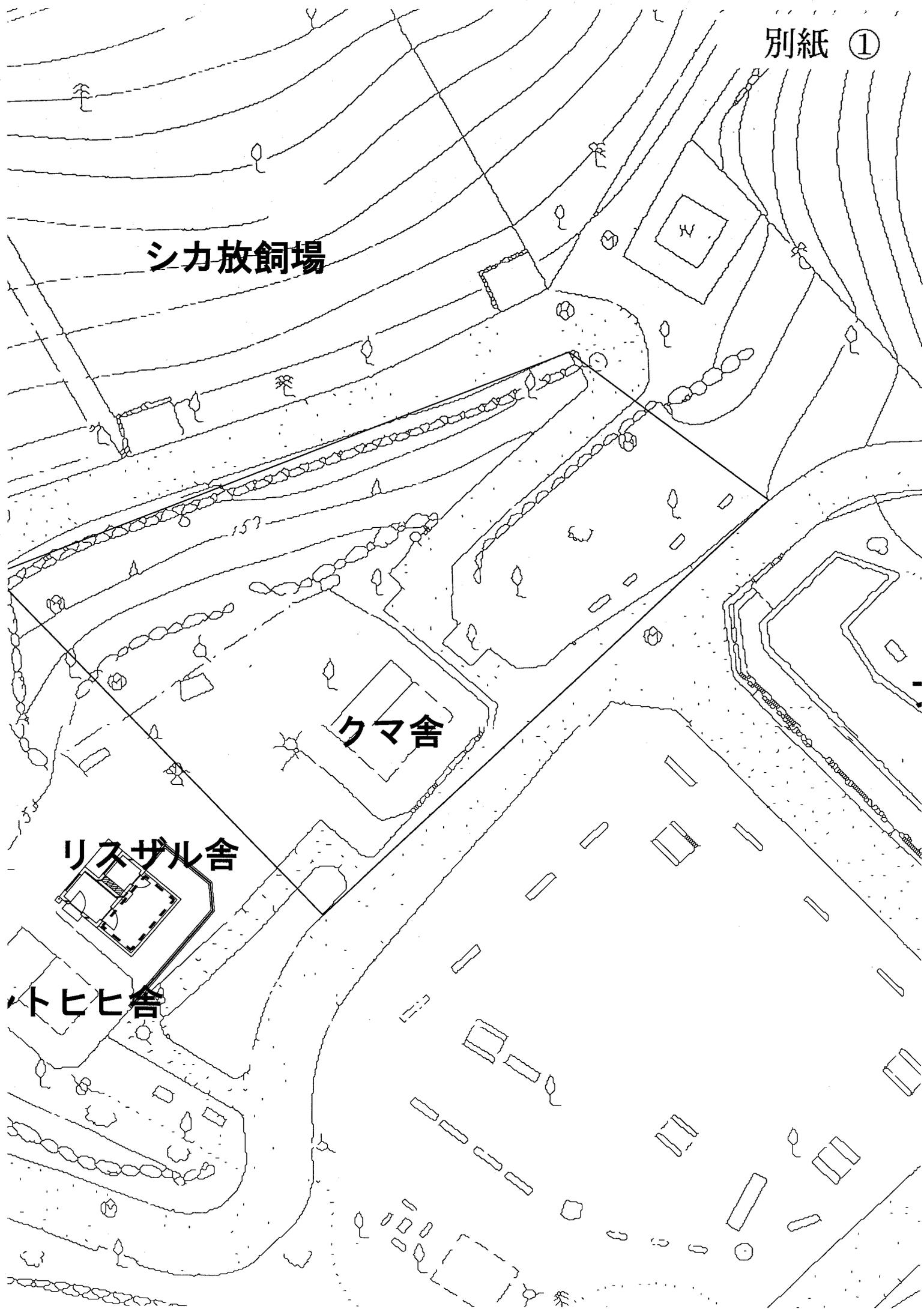
観光交流課	観光・物産係	深澤	明男
情報政策課	広報公聴係	深澤	理恵子
長寿支援課	介護管理係	辻	勇一郎
都市計画課		三井	創史
公園緑地課	公園管理係	藤本	俊宏
〃	桐生が岡動物園	青木	滯
〃	〃	池田	裕計
〃	〃	澤田	和慶
公園緑地課	緑化推進係	斎藤	隆浩（代表）

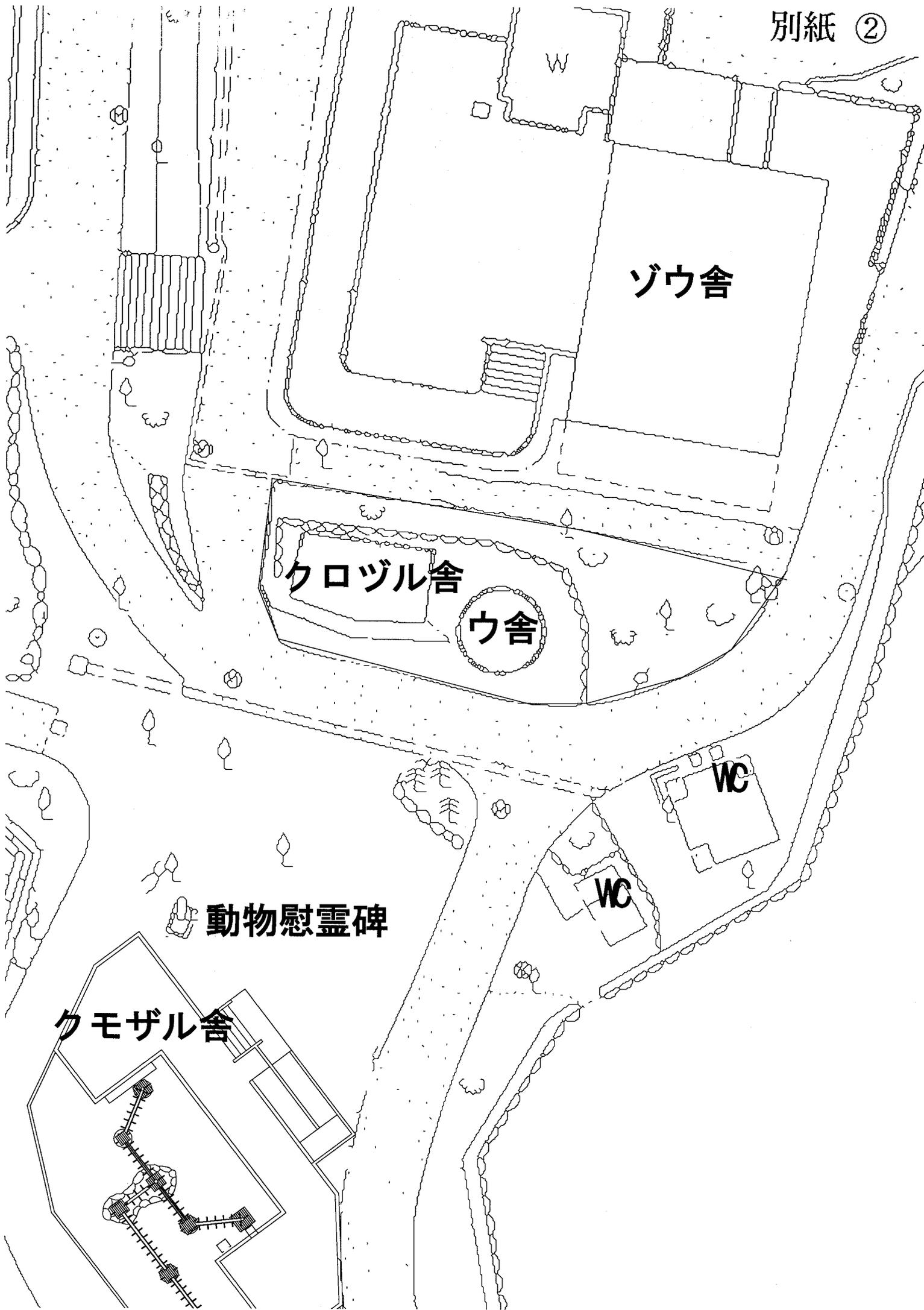
シカ放飼場

クマ舎

リスザル舎

トビ舎





ゾウ舎

クロヅル舎

ウ舎

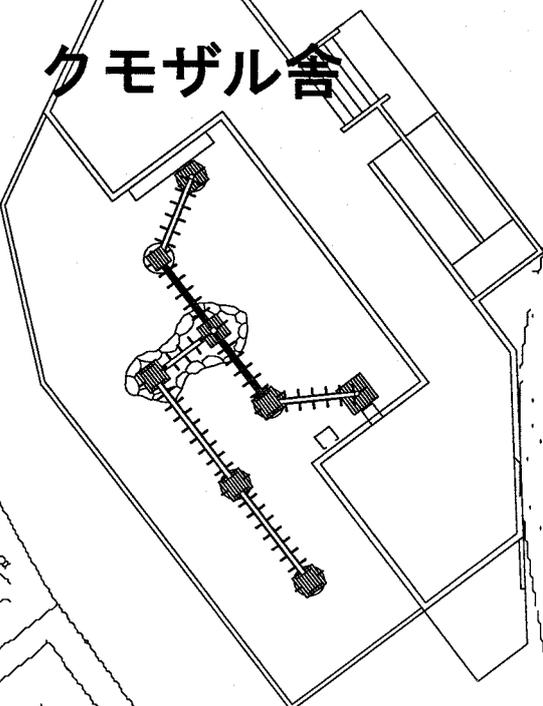
WC

WC

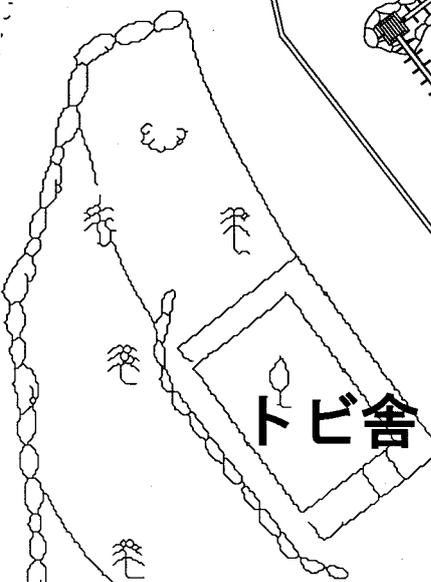
動物慰霊碑

クモザル舎

クモザル舎



トビ舎



ハト舎



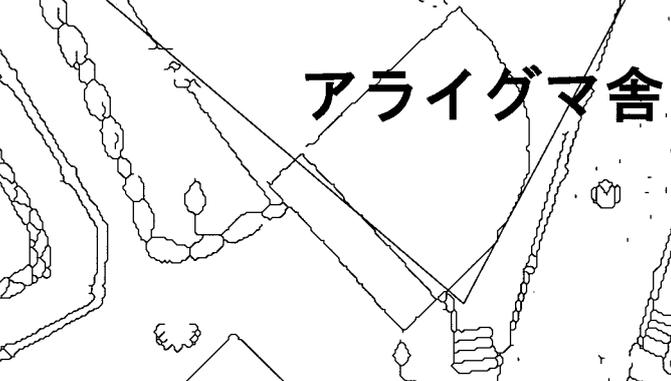
キジ舎



イノシシ舎



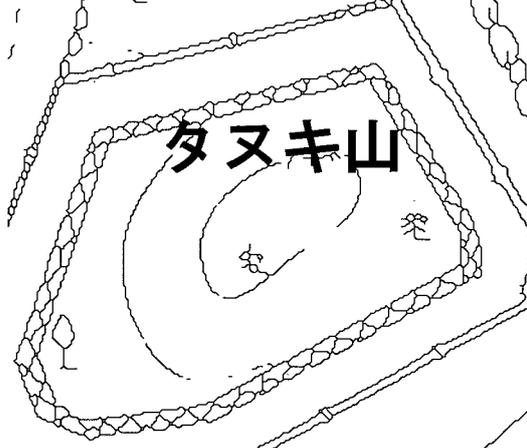
アライグマ舎



ライオン舎



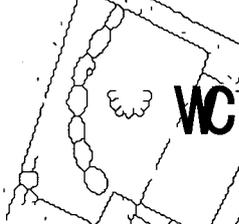
タヌキ山



クジャク舎



WC



事務所

クジャク舎

WC

小鳥舎

女神の像

時計

(A.S)

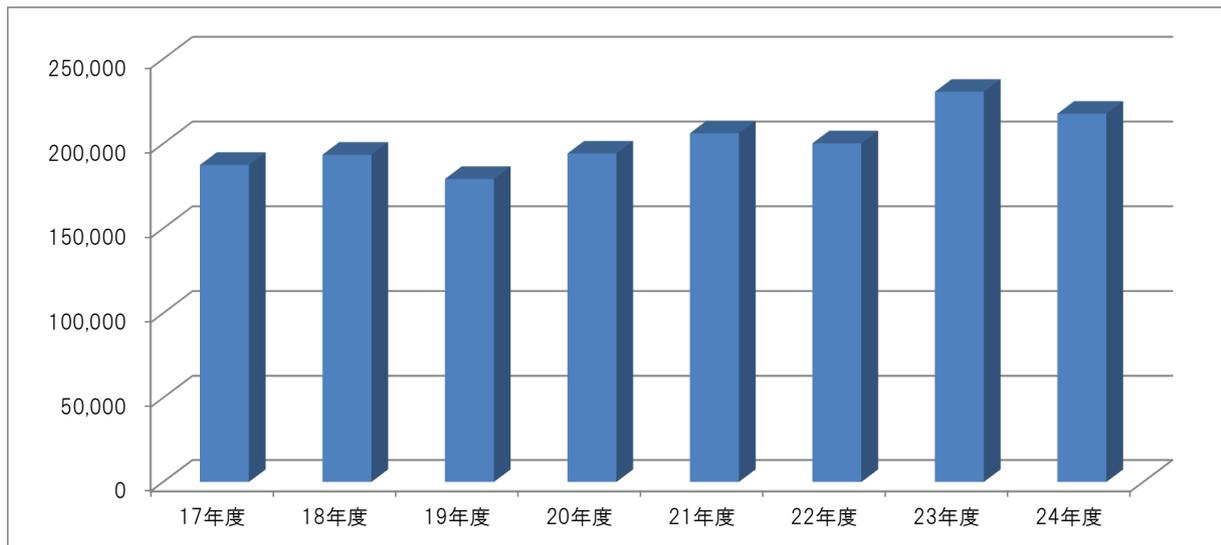
南門

こどもどうぶつコー



『レッサーパンダの森』を作った
長野市茶臼山動物園の入園者数

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
有料	一般	102,757	112,141	103,801	112,192	119,717	114,652	127,890	121,443
	団体	5,043	3,083	3,124	4,836	2,641	3,567	3,255	3,669
無料		79,643	78,237	72,218	77,136	83,739	81,976	99,465	92,540
合計		187,443	193,461	179,143	194,164	206,097	200,195	230,610	217,652



10月
『レッサーパンダの森』

東日本大震災

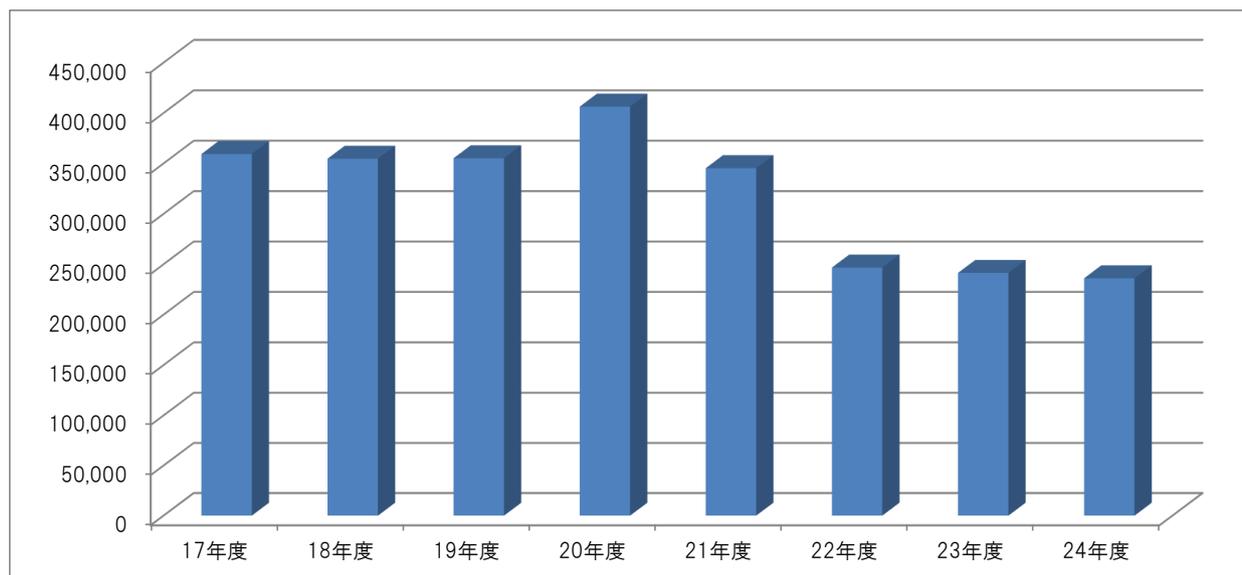
過去最多の入園者数を記録

改修前より入園者増加



桐生が岡動物園の推定入園者数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
4月	65,750	36,500	54,100	44,590	44,680	29,715	38,090	22,830
5月	56,800	57,970	53,200	55,500	55,450	47,700	34,030	33,410
6月	16,570	16,760	16,900	23,890	20,300	16,600	17,800	12,780
7月	17,145	17,470	15,980	18,150	16,500	12,350	15,200	11,570
8月	21,070	27,500	16,400	31,780	24,850	16,200	19,550	25,720
9月	26,100	25,550	26,270	41,450	35,250	15,380	18,485	16,550
10月	46,700	47,050	41,080	48,570	40,100	32,205	28,100	31,160
11月	31,330	29,780	33,370	37,450	33,105	26,450	21,270	18,500
12月	9,750	14,260	17,570	20,600	16,540	13,020	9,200	10,050
1月	15,550	24,000	22,235	23,470	16,500	12,900	11,175	13,650
2月	16,000	22,600	17,670	24,800	14,200	13,330	10,920	15,580
3月	36,570	35,200	40,380	36,050	27,850	10,810	17,550	24,250
合計	359,335	354,640	355,155	406,300	345,325	246,660	241,370	236,050



クモザル舎
オープン

東日本大震災

新たな人気動物
導入が望まれる

長野市茶臼山動物園 レッサーパンダ見学会

平成 26 年 3 月 8 日

展示施設



ふれあいイベント



飼育施設



ササ用冷蔵庫



調理室・飼育室





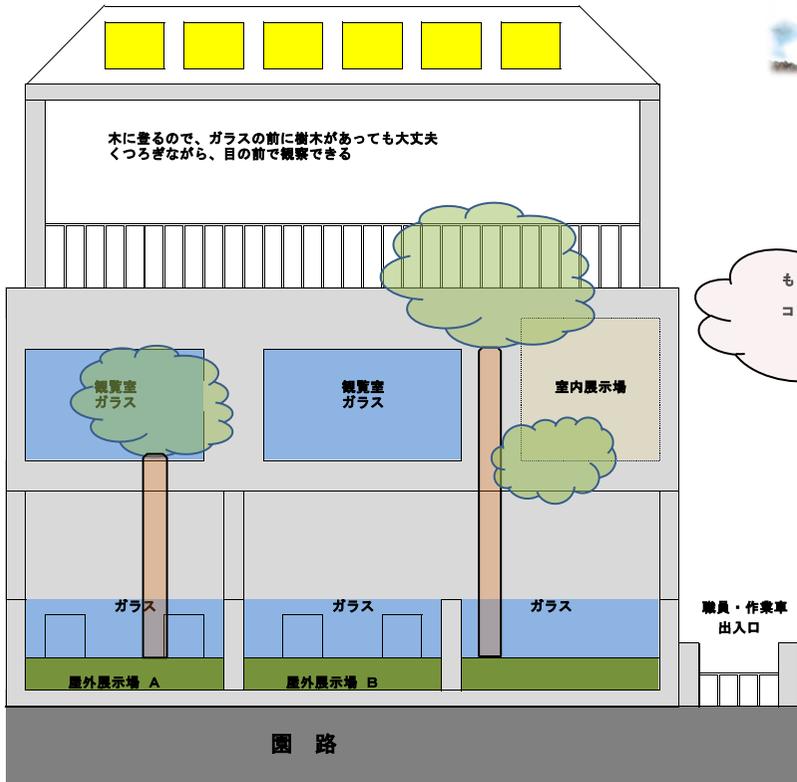
室内展示（過去撮影のもの）



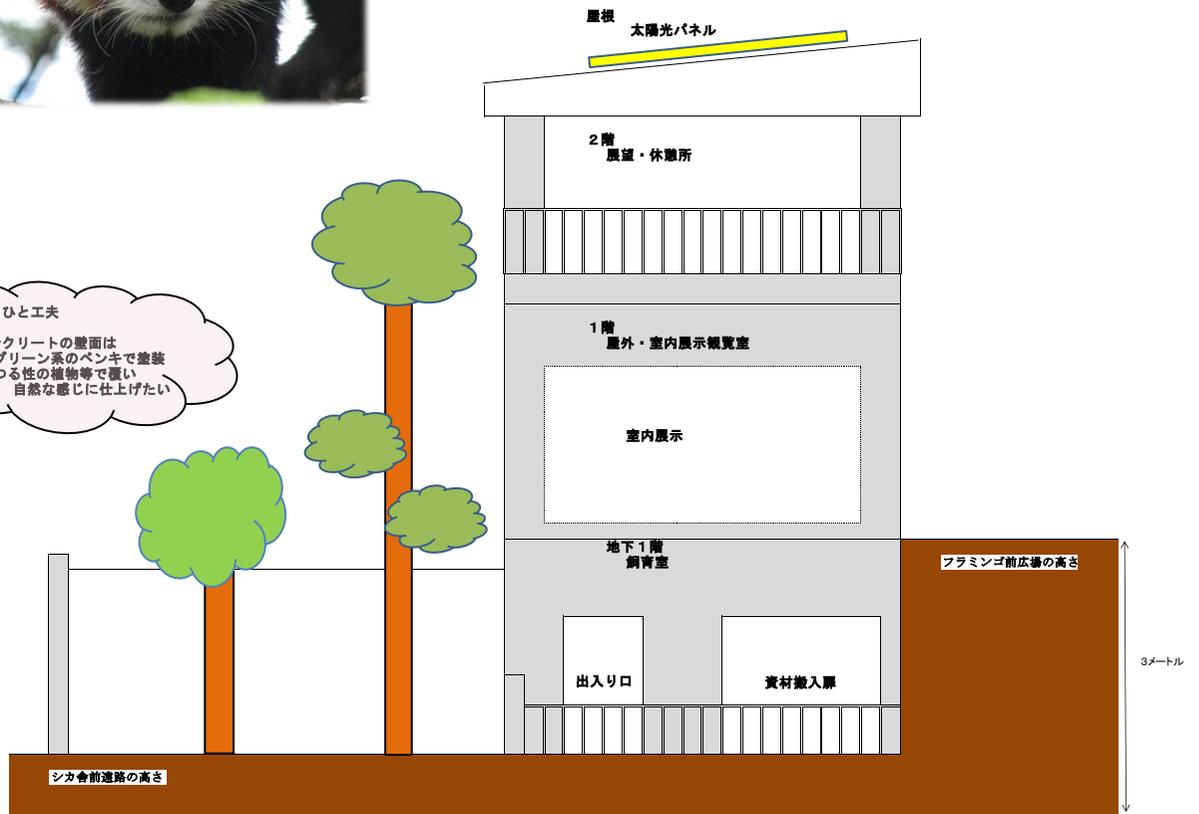
※ 手を出しているのは案内をいただいた茶臼山動物園の飼育員です。

- ・ ササは工芸品を作るために不要となる葉の部分を業者から購入。
- ・ ハチク、モウソウチクが良く、マダケはほとんど食べない。
- ・ タヌキ等の小型肉食獣とは、距離を置いて飼育する。
- ・ 1.3メートルまで垂直ジャンプする個体もいて、活動的。
- ・ 夏場は 30℃になったら室内収容し、日光浴をしなくても平気。
- ・ ペア以外は個別飼育が望ましい。
- ・ 飼育計画をしっかりと練れば、桐生で飼育できるだろう。（長野市茶臼山動物園長談）

桐生が岡動物園に作るレッサーパンダ舎構想



もうひと工夫
 コンクリートの壁面は
 グリーン系のペンキで塗装
 する性の植物等で覆い
 自然な感じに仕上げたい

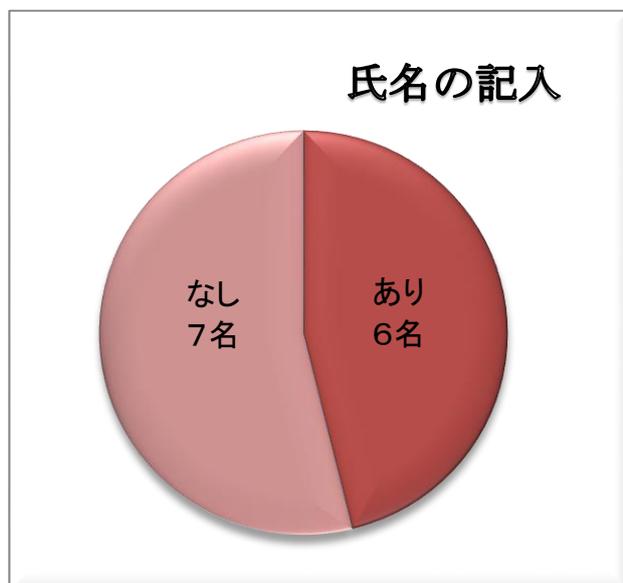
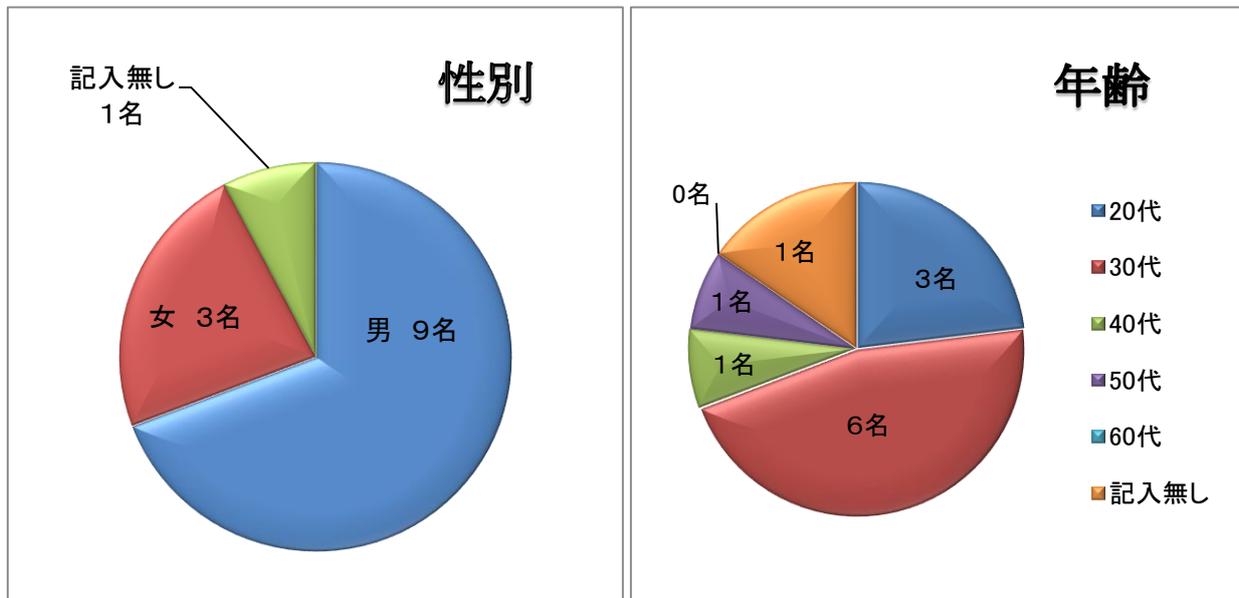


桐生が岡動物園に関する アンケート結果

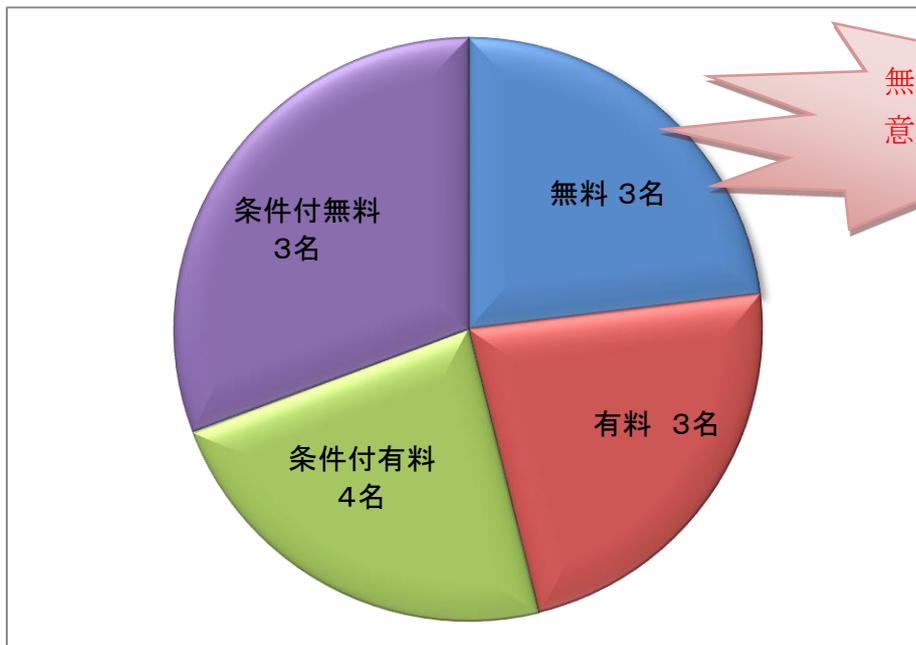
動物園全職員 13 名に配布

回収率 100%

問 1 まず、あなた自身のことをお聞かせください。



問 2 あなたは、動物園が無料であることに賛成ですか、それとも有料にすべきとお考えですか。



無料、有料化について
意見が分かれる。

問 3 問 2 で、無料、有料とお答えいただいた方にお伺いします。その、理由を簡潔にご記入ください

有料

- ・市の財政だけでは運営が難しいため。
- ・施設の老朽化を修繕する費用も足りず、餌代も十分でないという現状。動物の健康状態を維持していくのは最低限の責任であるため。
- ・子供50円、大人100円ぐらいでも徴収し、その費用を餌代に充てるべき。
- ・動物園の収入で予算を確保し、市税負担を軽減するため。

無料

- ・気軽に訪れることができるから。
- ・現状で有料化しても、その金額分の利用者の満足が得られるか疑問。有料化した場合、さらに人件費がかかってしまう。
- ・民営化・指定管理者制度に移行の可能性があるため。
- ・有料化に伴う入園者減少と新たな人件費発生で赤字になる

問 4 問 2 で、条件付とお答えいただいた方にお伺いします。有料または無料にする条件について簡潔にご記入ください。

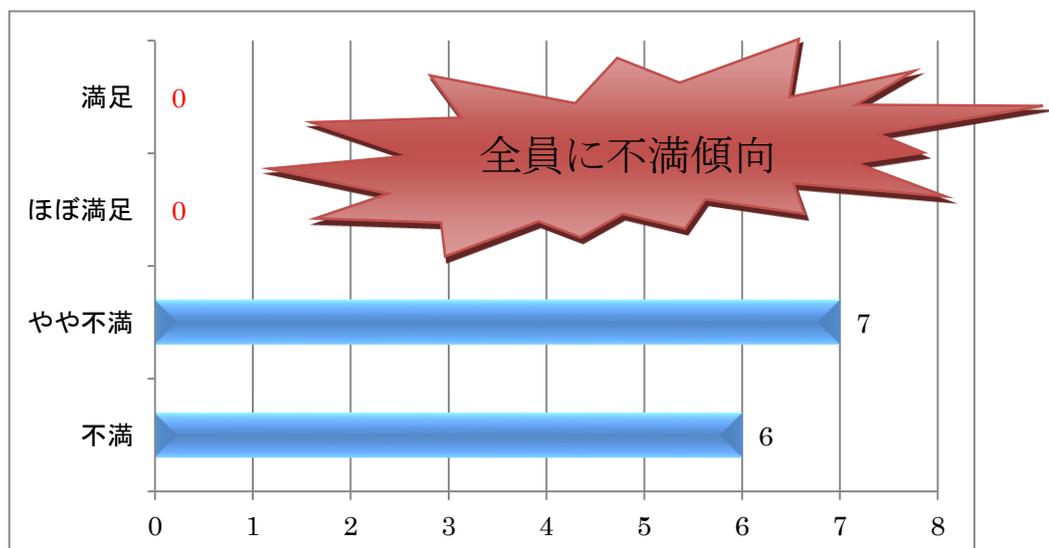
有料化の条件

- ・市民に対してのメリットや特別感があればよい。
(お客様から、これだけの動物園なのだから有料でもよいのではとの意見も多いため)
- ・市民・中学生以下は入園無料とする
- ・展示方法を改め、特定のコンセプトを持つ動物園とする。
- ・動物園の再整備を行い、リニューアルオープンという形をとればよい。
- ・老朽化した施設の改修、バリアフリー、博物館的な要素を増やす。

無料開園の条件

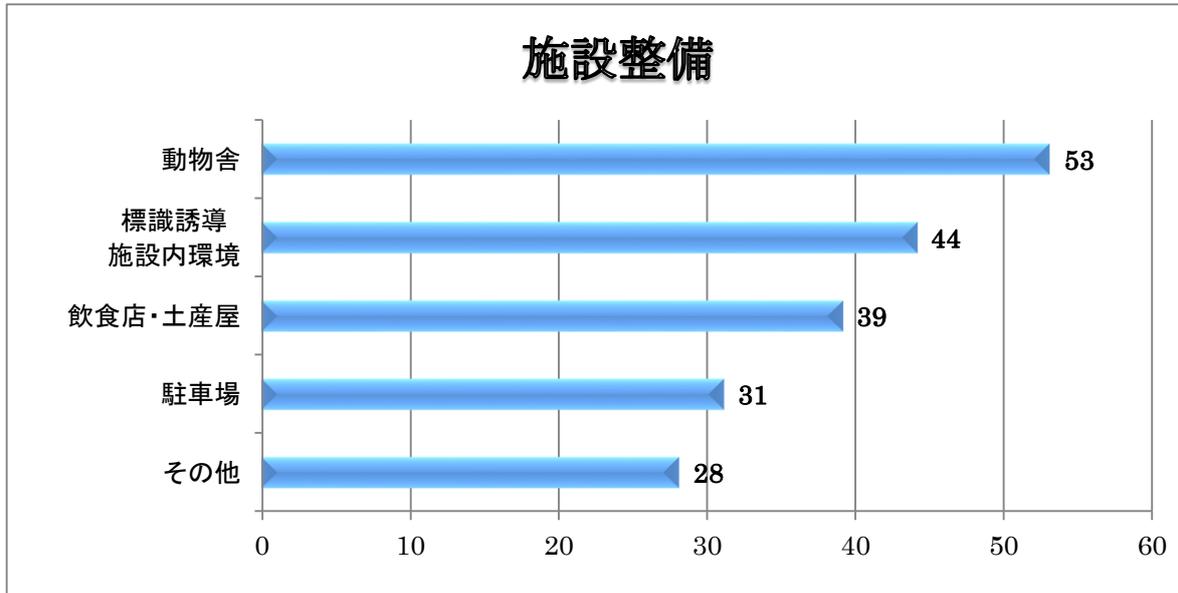
- ・現状のまま総花的でレトロな動物園を続けるのであれば無料のままよい。
- ・無料開園を維持するにしても、施設改修等の整備をすること。
- ・博物館相当施設としての要素を増やす。
- ・拡充も無く、現状施設のままなら無料維持。
- ・飲食店、レストランなどを直営にする。
- ・駐車場の有料化。

問 5 桐生が岡動物園の施設（動物飼育施設環境など）について、職員として満足していますか。



設備について、全員が何らかの不満を持つ結果となった。動物飼育施設や環境について、改善の余地が多くあることが判明。

問 6 施設整備について、最優先すべき整備箇所はどこですか。優先順位を記入してください。

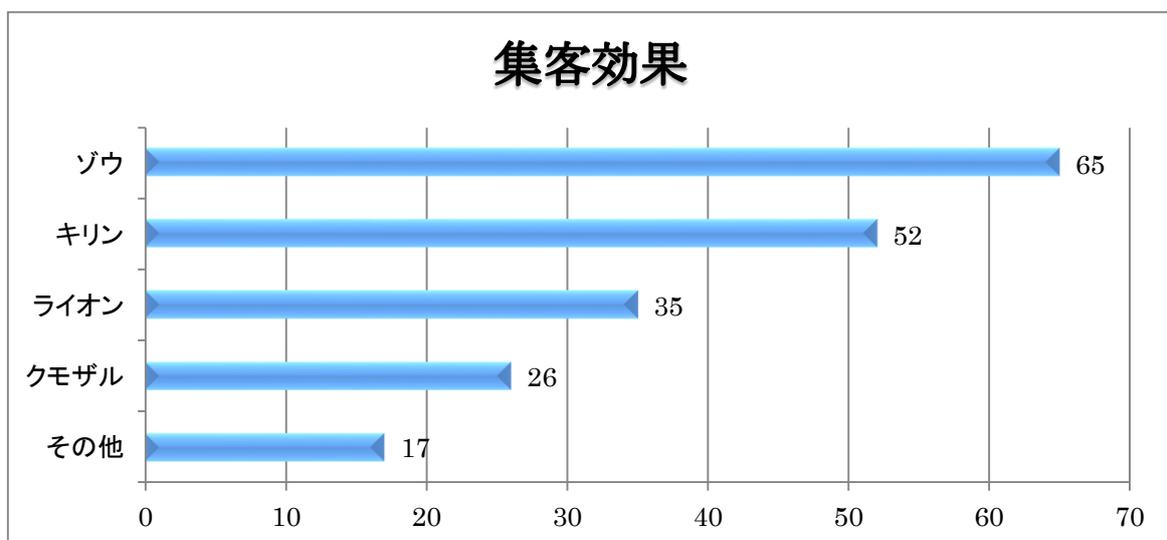


※優先順位1位を5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点として数値化している。

その他として、動物病院・隔離舎・トイレ改修・遠路改修・業務改善・広報力・他園とのネットワークなどの意見があった。

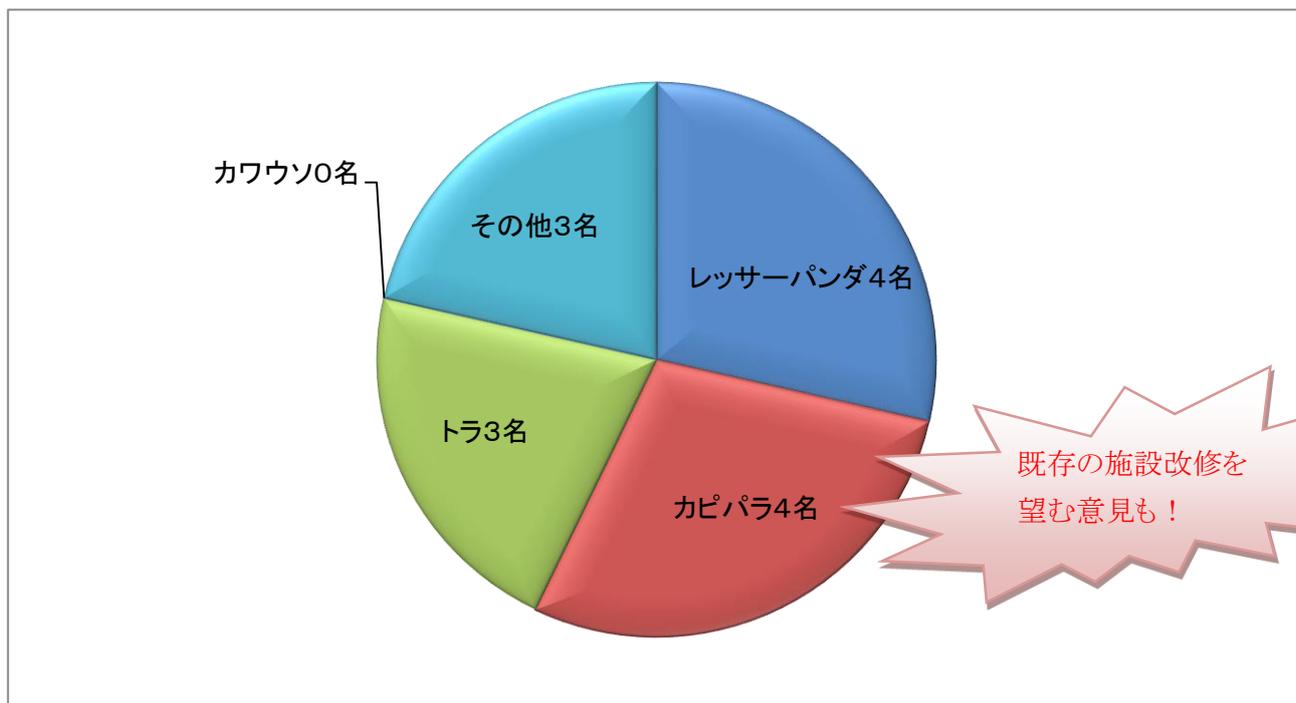
政策提案であるレッサーパンダの新規導入や、ウェルカムロードの整備は、優先順位の高い動物舎、標識誘導・施設内環境の条件を満たすものである。

問 7 現在、誘客に効果がある動物は何ですか。優先順位を記入してください。



※その他として、ペンギン、水族館、こども動物コーナー、順位不要、既存の動物舎改修の意見があった。

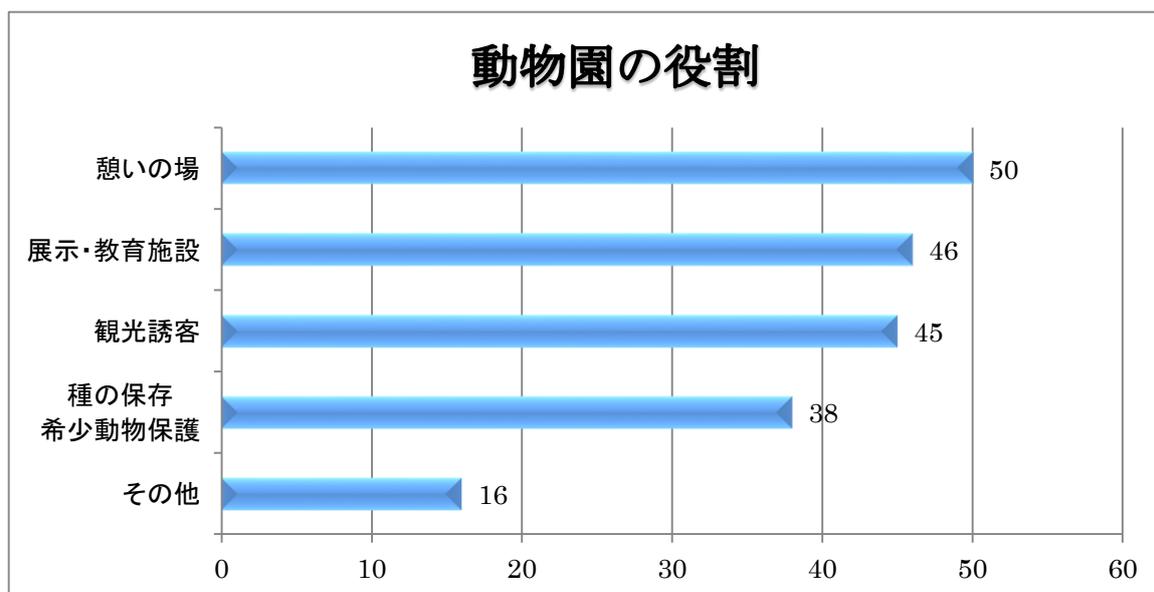
問 8 問 7 に関連して、さらに、誘客に効果がある新たな動物を飼育できるとしたら、何が適切であると考えますか。



※その他について、順位づけ不要、既存の動物舎改修があった。

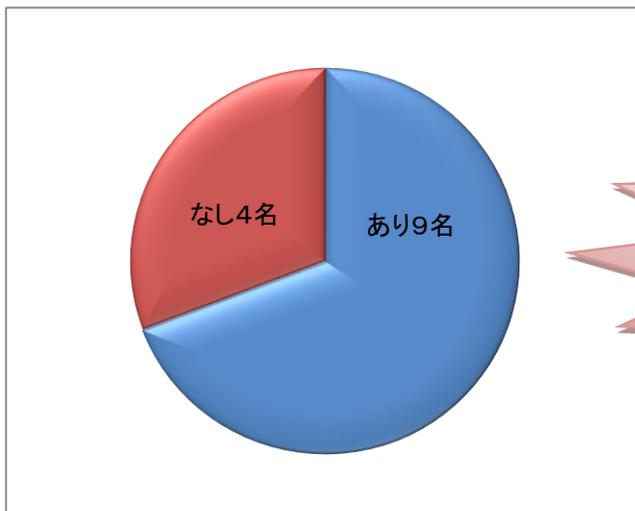
政策提案のレッサーパンダ導入について、職員からの人気も高いことが伺える。

問 9 桐生市にとって動物園の役割として何が大切であると考えますか。



※優先順位 1 位を 5 点、2 位 4 点、3 位 3 点、4 位 2 点、5 位 1 点として数値化している。

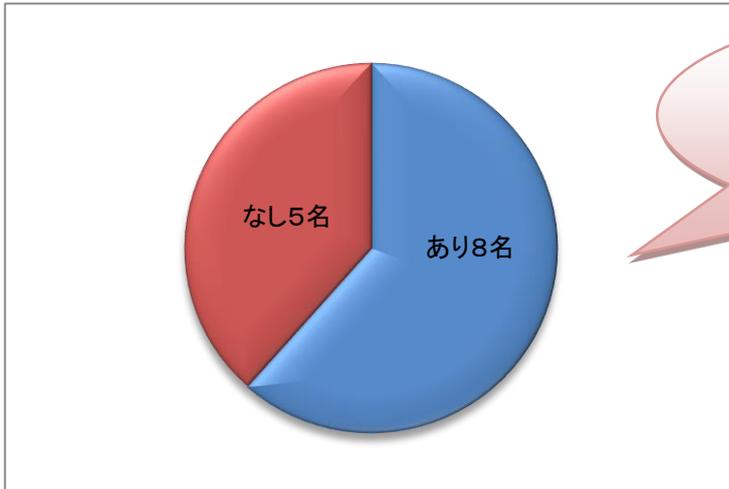
問 10 現在飼育している動物の展示方法について、改善提案があれば、記入してください。



特定のテーマを
設定した展示方法が
必要！！

- ・ 来園者が見て楽しいと思える展示をする。
- ・ 動物の数を増やすのではなく、展示施設を充実させ「どんな動物を、どう見せるか」に的を絞り特化した動物園にする。(有料化、予算の確保が条件)
- ・ ペンギンの水中展示。
- ・ ランドスケープイマージョン(生息環境一体型展示)+行動展示の施設、アミューズメント施設(映像・光・音)、水族館的な施設(トンネル水槽・円柱水槽など)、生息域内に保全につながる施設(ビオトープ、傷病鳥獣展示、繁殖)、動物+来園者+キーパーにとってよい施設。園内に点在する動物舎を統一し、エリアに分けゾーニング。飼育作業の効率化を図る。環境エンリッチメントをベースにした施設。継続的な繁殖施設。危機管理・感染症に対応している施設、最新の設備が整った動物病院。
- ・ 老朽化しているものが多いので、改善する。
- ・ キリン舎の改善
 - ① 人間とキリンが同じ視線の高さで見られるような工夫。
 - ② 扉の開閉。イベントを実施。
- ・ 距離的に近くでなく、心理的に人と動物とが近くに感じられる展示方法を導入してほしい。

問 11 その他、動物園に関する、ご意見やご提案などがありましたら、ご記入ください。



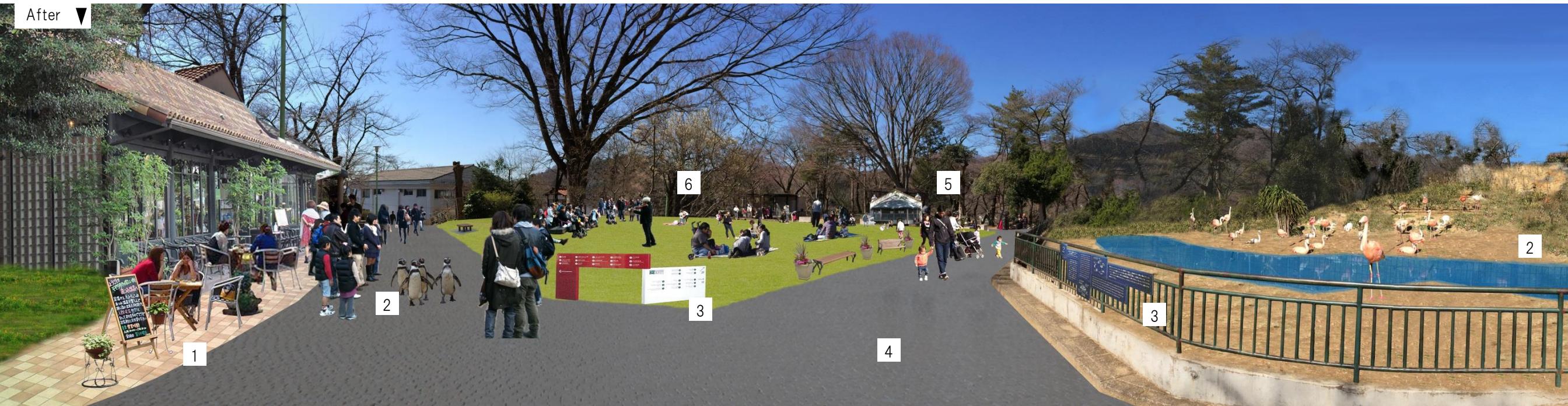
動物園職員の熱い思いが多数寄せられる反面、白紙回答もみられた。

- ・職場の人間関係を改善する。報告・連絡・相談をきっちりする。
 - ・昔からの良くない習慣が色濃く残っている。
 - ・園内の樹木や園路等を整備し、動物舎を清潔にするように心がける。
 - ・無料を続けるのであれば、大きく施設を改善することは財政的に無理。一度市民に問う必要があると思う。
 - ・市民が思い描く動物園の姿や求めているものを知りたい。
 - ・市民に愛され続ける動物園、観光資源としての動物園を目指し、その方向性と指針を示してほしい。
- これからの動物園に必要だと感じること。
- ① 開園後、約60年を経過した施設の老朽化やバリアフリーへの計画的な対応
 - ② 環境教育や種の保存、展示の手法の工夫に重点を置いた動物園運営
 - ③ ウェルカムロード、誘導サイン確保、観光ルートの確保。
- ・日本産動物の保全活動推進。
 - ・国内血統登録動物や繁殖賞の実績がない動物園は、なにかに特化しなければ生き残れない。

動物園の入口から入って、まず見えるのがこの風景です。
この動物園がどんなところか印象づける、動物園の顔であるこの広場の景観を整備することで、動物園全体の印象を大きくかえることができます。



Before ▲



After ▼

▽景観の定義

景観とは、「人がその場から見ること」であり、
良い景観とは、「見たいものがよく見えて、おもてなしに溢れていること。」
(by 東京大学 堀繁)

- 1 カフェの設置
- 2 展示方法
- 3 看板の統一
- 4 舗装の整備と新たな道の整備
- 5 レッサーパンダ舎
- 6 ヘブンアーティスト制度(パフォーマーに許可する制度)

□ 計画図

フラミンゴ広場周辺において、南東にカフェの設置、広場を囲むように南側の歩道を整備、西側にレッサーパンダ舎の設置を行います。



□ 提案内容

1 カフェの設置



カフェ内から見える桐生市の風景

動物園には、人が休む場所が少ないため、滞留空間づくりが必要となります。

人が休むためのベンチ、テーブルなどで、ゆっくり飲み食いできる空間を入口から入った目の前に設置します。目の前としたのは、人が楽しんでいる姿は、サクラとしても効果的だからです。

また、広場の南東側は町を一望できる視点場も持っているため、北は動物を見ながら、南は町を見ながらと絶景が見られる位置ともなっています。

また、施設を民間に貸出し、施設の使用料を貰うことで動物園の経営に一躍買う効果もあります。

2 展示方法

ペンギンの行動展示、フラミンゴの無柵展示を計画します。

最近流行のペンギンの行動展示は、ペンギン舎と広場が近く、散歩コースとして丁度良いです。問題点として、行動展示には監視する担当が必要なための人材不足と繁殖の機会が少なくなるという点が挙げられます。

フラミンゴ舎では、周辺を網で囲われ、動物が見づらくなっています。フラミンゴの羽を定期的に切ることで、逃げられる心配がなくなります。問題点として、羽の剪定をする為の人材不足が挙げられます。

3 看板の統一

現在の看板は、古くなって見えなかったり、見たい動物が看板が遮っていたり、情報が多すぎて見る気にならないなど景観上多くの問題を抱えています。そのため、サイン計画を作成し、看板の集約、ピクトグラムを活用した見やすさの向上等を行います。

このことで、効果的に来園者に情報を伝えられ、景観の向上にも役立ちます。

事例



▽ガーデنز・バイ・ザ・ベイ（シンガポール）

アミューズメント性が強く、施設全体を楽しく演出する小道具の一つとしての役割を持っています。



▽すみだ水族館

子供はもちろん大人にも楽しめるよう、知識を深められるサイン計画を目指し、解説板や魚名板に、辞書や図書館のような普遍性のあるデザインとしています。

4 舗装の整備と新たな道の整備

舗装の整備は景観上一番効果のある場所です。写真の中で一番面積を取っているのが通路だということが理由の一つです。全ての通路を舗装するのではなく、効果的な場所に効果的に整備するだけで、効果が出ます。

通路は現状、広場を囲うようにできておらず、別々の道に繋がります。3の行動展示のルートとして、また象がいなくなった場合には象舎を見下ろせる広場等、関係性も考慮が必要となります。



本町・祇園丁通りの舗装整備前後の比較(津和野町, 島根)

5 レッサーパンダ舎の整備

現在の老朽化したクマ舎を取壊し、レッサーパンダ舎を設置します。詳細は別紙参照。

6 ヘブンアーティスト制度 (パフォーマーに許可する制度)

広場にパフォーマンスをしてくれる人を呼び、集客力を上げます。行政として、助成制度、作品発表の場の提供、発信基地の整備などを行っていく必要があります。

平成 26 年 2 月 17 日

動物園職員各位



職員自主研究グループ
『ZOO っと桐生であるために』
代表 齋藤隆浩

桐生が岡動物園に関するアンケートの協力について

私たち、職員自主研究グループ～ZOO っと桐生であるために～『動物園で桐生を変えるプロジェクト』では、桐生市で最も集客力のある社会資源として、動物園に注目し、動物園が持つ魅力の再確認を行うと共に、課題の抽出を行い、魅力あるまちづくりに資する政策提言をしたいと考えております。これまでメンバー内で協議をしてきましたが、現場で業務に従事する動物園職員の皆様に対し、忌憚のないご意見やご提案等を伺い、より現実的な政策提言をしたいと考え、アンケートを実施させていただくことになりました。

ご多忙のところお手数をおかけいたしますが、本アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご回答いただいた個人情報につきましては、統計的な処理や分析を行うこと以外に他の目的で使用することは一切ありません。なお、アンケート集計結果については、公開する場合があります。

【アンケートの対象者】

動物園勤務職員を対象にしています。



【アンケート票の返送について】

ご記入いただきましたアンケート票は、3月5日(水)までに、プロジェクトメンバー（動物園職員 青木）または、下記までご持参ください。

※アンケートについて、ご不明な点やご質問等がありましたら、下記までお問い合わせください。

【アンケート担当】

桐生市役所 産業経済部 観光交流課

観光物産係 主査 深澤明男

TEL : 0277-46-1111 (内線 366)

FAX : 0277-40-1283

E-mail : e33312-akio@city.kiryu.gunma.jp

桐生が岡動物園に関するアンケート票

問1 まず、あなた自身のことをお聞かせください。
(氏名については、差し支えない範囲でご記入ください。)

性別

1. 男 _____ 2. 女 _____

年齢

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 _____

氏名

_____ (無記名でも可)

※アンケートにご記入いただいた内容につきまして、**記名された場合**は、後日連絡させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

問2 あなたは、動物園が無料であることに賛成ですか、それとも有料にすべきとお考えですか。

(ひとつだけ○をつけてください)

1. 無料 ⇒ 問3にお進みください
2. 有料 ⇒ 問3にお進みください
3. 条件付無料 ⇒ 問4にお進みください
4. 条件付有料 ⇒ 問4にお進みください

問3 問2で、無料、有料とお答えいただいた方にお伺いします。その、理由を簡潔にご記入ください

問4 問2で、条件付とお答えいただいた方にお伺いします。有料または無料にする、その条件について簡潔にご記入ください。

問5 桐生が岡動物園の施設（動物飼育施設環境など）について、職員として満足していますか。

（ひとつだけ○をつけてください）

1. 満足している。
2. ほぼ満足している。
3. やや不満である。
4. 不満である。

問6 施設整備について、最優先すべき整備箇所はどこですか。優先順位を□に番号で記入してください（例 □1 □ ）

1. 動物園までの誘導標識や植栽、施設内等環境整備
2. 動物舎
3. 駐車場整備
4. 飲食店や土産店の整備
5. その他（具体的に；

問7 現在、誘客に効果がある動物は何ですか。優先順位を□に番号で記入してください（例 □1 □ ）。

1. ゾウ
2. キリン
3. ライオン
4. クモザル
5. その他（具体的に；

問 8 問 7 に関連して、さらに、誘客に効果がある新たな動物を飼育できるとしたら、何が適切であると考えますか。

(ひとつだけ○をつけて下さい)

-
1. レッサーパンダ
 2. トラ
 3. カピバラ
 4. カワウソ
 5. その他（具体的に：_____

問 9 桐生市にとって動物園の役割として何が大切であると考えますか。

優先順位を□に番号で記入してください（例 ）。

- | | |
|----------------------|-------------------|
| <input type="text"/> | 1. 種の保存、稀少動物保護 |
| <input type="text"/> | 2. 観光誘客 |
| <input type="text"/> | 3. 市民の憩いの場 |
| <input type="text"/> | 4. 展示（飼育）・教育施設 |
| <input type="text"/> | 5. その他（具体的に_____） |

問 10 現在飼育している動物の展示方法について、改善提案があれば、記入してください。

問 11 その他、動物園に関する、ご意見やご提案などがありましたら、ご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。